

令和3年度 図書館事業計画(案)

資料 2

	事業名	事業概要	開催日・回数	スケジュール												備考	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
図書館全体及び一般	1 図書館を使いこなそう講座	図書館をより活用してもらうため、職員によるミニ講座を開催する。	第3日曜									◆	◆	◆	◆		
	2 郷土レファレンス事例の公開	郷土に関するレファレンスの事例をHPに掲載し、利用者の調査研究に役立てる。	2回						◆							◆	
	3 パスファインダーの発行	図書館をより活用してもらうため、質問の多いテーマについて資料や検索方法を紹介した冊子を作成する。	1回													◆	
	4 特集コーナー、イバハルコーナー	読書機会の充実のため、時事や年齢層に応じた特集を、図書館、分室で実施する。	随時	→													
	5 読書会	毎回特定の本をテーマにして参加者が事前にその本を読んで、感想を語り合うなどして、読書に関するコミュニケーションを図る。	第2木曜日 第4金曜日	→													
	6 ブックラベル2021 (IBALAB@広場)の開催	IBALAB@広場を中心に、「本」を介して「憩い」と「賑わい」を楽しんでもらうイベントを開催する。	1回		◆												
	7 朗読会	図書館で音訳ボランティアによる絵本や物語などを楽しむ機会を提供する。	1回										◆				
	8 移動図書館「ともしび号」によるイベント参加	移動図書館でイベント等に出展し、本との出会いを提供する。	4回		◆		◆						◆	◆			
	9 ライブラリーフェスティバル	企画展、講演会、おはなし会などを開催する。	10月26日(火) ～11月7日(日)									→					
	10 バリアフリー映画会	障害のある人もない人も、ともに楽しめる音声ガイド・日本語字幕付の映画を上映する。	1回													◆	
	11 点訳ボランティア入門講習会	障害者サービスの充実を図るため、ボランティアを募集する。	13回	→													
	12 ビジネス書要約サービスの導入	館内のWi-Fi環境を活用し、人気ビジネス書の概要が10分で読めるサービスを導入。現役世代の来館とビジネス書選書の効率化を図る。	年間	→												中央図書館で実施	
	13 寄贈資料の受入	直木賞阿部牧郎氏の著作や研究資料など約6000冊の寄贈申出を受けたことから、郷土ゆかりの作家の資料活用を図る。	年間	→													
	14 穂積図書館20周年記念行事	①記念行事の実施(児童室) ②特集本コーナー設置(成人室・児童室・AV) ③顔出しパネルの設置		①	②												
	15 中条図書館	令和5年度秋の開館にむけ、運営方法等の具体的な事務を進める	通年	→													
児童	16 子ども読書活動推進計画に基づいた取組・点検・評価	第3次茨木市子ども読書活動推進計画に基づいた取組を行い、進捗と成果を検証する。	年間	→													
	17 学校との連携	団体貸出や学校図書館運営への協力、情報交換などの子どもの読書活動の推進のための取組を行う。	随時	→													
	18 図書館を使った調べる学習コンクール	学校と連携し、確かな学力の育成と、図書館での調べものの普及のため、地域コンクールを実施する。											◆			◆	11月審査 3月展示
	19 おはなし会	おはなしを楽しみ、読書に親しむ機会を提供するため、図書館、小学校、保育園等で開催する。	随時	→													
	20 ブックスタート	4か月児健康診査時に、絵本を介した親子のふれあいについて伝え、絵本をプレゼントする。	毎月4回開催	→													
	21 えほんひろば	読書の楽しさを知ってもらうため、表紙を見せた沢山の絵本を並べ、自由に楽しんでもらう。	5月・11月 他随時		◆									◆			
	22 絵本ひろばをするための面展台づくり	絵本の表紙を見せる面展台の製作講座を開催する。面展台を活用することで、絵本の魅力をもっと身近に感じてもらい、絵本や読書の楽しさを伝える。	2回							◆							
	23 子どもの本の読書講座(人材育成講座)	読み聞かせの方法や本の選び方など、子どもの本の専門家による講座を開催する。	1回												◆		対象:子どもの読書に関わる大人
	24 読書感想文の書き方講座(オンライン開催)	読書感想文を書くことにより、物語を楽しみ、表現する楽しさを体験し、想像力・創造力を培うことを目的に実施する。	3回						◆	◆							対象:小学生と保護者
	25 読み聞かせ講座(フォローアップ講座)	乳幼児期の絵本の楽しかたや絵本を介した親子のふれあいについて伝え読書推進を図る。	2回						◆	◆							対象:乳幼児と保護者
	26 親と子の絵本ライブ	親子参加型の行事を実施し、乳幼児期の絵本の楽しかたや絵本を介した親子のふれあいを伝え読書推進を図る。	1回										◆				
	27 ブックリストの発行	年齢に応じたブックリスト「おもしろい本みつけた」の発行や高校生等が薦めるブックリストを作成・配付する。	3回										◆		◆		
	28 子ども向け工作等行事	来館のきっかけづくりとして、幼児から楽しめる工作等を実施する。	随時	→													
	29 こども読書週間関連行事	「子どもの本交換会」、「おはなし会」などを開催する。	4月～5月	→													
	30 手づくり絵本展	手づくり絵本の展示と、ミニ本作りのワークショップを開催する。	7月第4週						◆								
富士正晴記念館	31 企画展示	富士正晴に関する資料を中心に、テーマを定め展示を行う。	年3回	→													
	32 講演会	富士正晴や記念館について広く知ってもらうため開催する。	1回												◆		
営繕	33 中央図書館	①生涯学習センター連絡通路陥没改修 ②照明LED化(駐車場、書庫)							①	→						①9/1～2/28 ②8/1～12/28	
	34 水尾図書館	照明LED化(閲覧室)							→							6/1～8/31	
	35 庄栄図書館	外壁、屋上防水改修													→	8/1～1/31	